



平成24年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成24年2月3日

上場取引所 東

上場会社名 加賀電子株式会社

コード番号 8154 URL <http://www.taxan.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 塚本 外茂久

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長 (氏名) 下山 和一郎

TEL 03-4455-3111

四半期報告書提出予定日 平成24年2月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	173,690	2.2	1,276	60.2	1,402	55.2	356	
23年3月期第3四半期	177,535	1.5	3,208	263.2	3,130	295.7	1,431	

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 1,696百万円 (%) 23年3月期第3四半期 305百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	12.91	
23年3月期第3四半期	51.86	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	114,675	45,922	38.7
23年3月期	114,686	48,598	40.9

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 44,377百万円 23年3月期 46,934百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期		15.00		15.00	30.00
24年3月期		15.00			
24年3月期(予想)				15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	227,000	4.6	1,600	55.1	2,100	43.8	950	48.8	34.42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	28,702,118 株	23年3月期	28,702,118 株
期末自己株式数	24年3月期3Q	1,104,936 株	23年3月期	1,104,656 株
期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	27,597,345 株	23年3月期3Q	27,598,022 株

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続が実施中です。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

添付資料の目次

1 . 当四半期決算に関する定性的情報.....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報.....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報.....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報.....	3
2 . サマリー情報（その他）に関する事項.....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動.....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用.....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示.....	3
3 . 四半期連結財務諸表等.....	4
(1) 四半期連結貸借対照表.....	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書.....	6
(3) 継続企業の前提に関する注記.....	8
(4) セグメント情報等.....	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記.....	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、米国においては中東情勢の混乱にともなう、原油価格の高騰が一服したことにより、景気は持ち直しの動きが見られましたが、期後半には欧州の財政危機や財政赤字問題、住宅市場の低迷、雇用回復の遅れなどにより、景気の減速懸念が拡大し、不安定な状況が続きました。欧州におきましては、ギリシャの財政危機問題が金融システム不安へと波及し、減速傾向が一段と強まりを見せました。また、中国などの新興諸国においても、インフレ抑制策や先進諸国の景気減速の影響により経済成長率に減少が見られるなど、世界経済は減速基調にて推移いたしました。

一方、わが国経済は、東日本大震災後の落ち込みから、サプライチェーンの復旧にともなう復興需要により、夏場にかけて景気は回復の動きを見せましたが、世界経済の減速や円高、株安の進行に加え、タイの洪水による生産活動への影響などにより回復ペースは鈍化し、先行き不透明な状況にて推移いたしました。

当社グループが属するエレクトロニクス業界におきましては、スマートフォンやタブレット端末などによる需要の増加や地デジ放送開始にともなう薄型テレビの駆け込み需要がありましたが、夏場以降の薄型テレビの落ち込みやデジタル家電をはじめとする民生機器の消費の減少に加え、タイの洪水による電子部品や半導体の出荷に影響が生じ厳しい状況にて推移いたしました。

かかる環境の中で当社グループは、国内外の関係会社との連携を一層強め効果的な営業に努める一方、新規商材としてLED照明などの環境関連製品の拡販活動にも努めてまいりましたが、エレクトロニクス業界を取り巻く環境の悪化やタイの洪水による工場罹災に係る固定資産、棚卸資産の損失等を計上したことにより減収減益となりました。

その結果、第3四半期連結累計期間における売上高は173,690百万円（前年同四半期比2.2%減）、営業利益は1,276百万円（前年同四半期比60.2%減）、経常利益は1,402百万円（前年同四半期比55.2%減）となり、四半期純損失は356百万円（前年同四半期は四半期純利益1,431百万円）となりました。

なお、タイの洪水による工場罹災に係る固定資産、棚卸資産の損失等につきましては、保険を付保しており、第4四半期連結累計期間において保険収入が見込まれるため、通期の連結業績への影響はありません。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

電子部品事業（半導体・一般電子部品・EMS^(注)などの開発・製造・販売など）

電子部品事業は、国内におきましては、東日本大震災により半導体や電子部品が品不足となりましたが調達ルートを確認し、既存顧客への拡販、震災後特に注目されている環境ビジネスとしてLED関連商品や太陽光パネルの販路拡大などに努めてまいりました。また、海外におきましては、既存日系企業や中国ローカル企業などへの拡販など精力的な営業活動を行なってまいりました。

しかしながら、国内においては、東日本大震災の影響や消費減速にともなう取引先各メーカーの生産調整などによる電子部品および半導体の販売やEMSの受注が減少し、また、海外においても、タイの洪水による取引先メーカーの減産などの影響を受けた結果、売上高は124,428百万円（前年同四半期比2.5%減）となり、セグメント利益はEMSビジネスの落ち込みなどにより売上総利益率が低下し、1,223百万円（前年同四半期比51.6%減）となりました。

(注) Electronics Manufacturing Service の略語。製品の開発・生産を受託するサービス

情報機器事業（パーソナルコンピュータ、PC周辺機器、写真・映像関連商品およびオリジナルブランド商品などの販売など）

情報機器事業は、東日本大震災や夏場以降の消費の落ち込みおよびタイの洪水による取扱い商品の供給減などの影響がありましたが、パーソナルコンピュータおよび周辺機器など既存商品の拡販や新商材の開拓および7月の地上アナログ放送終了にともなう地上デジタル放送チューナーの受注が増加しました。その結果、売上高は39,332百万円（前年同四半期比1.6%増）となりましたが、売上総利益率の高い取引の減少と貸倒引当金の計上により、セグメント損失は188百万円（前年同四半期はセグメント利益256百万円）となりました。

ソフトウェア事業（CG映像制作、アミューズメント関連商品の企画・開発など）

ソフトウェア事業は、アニメーションのCG制作やアミューズメント機器用画像処理の開発やゲームソフトおよびアプリケーションソフトの販売に注力してまいりましたが、開発期間の長期化や販売時期の延期などにより、売上高は2,445百万円（前年同四半期比33.2%減）、セグメント利益は66百万円（前年同四半期比75.6%減）となりました。

その他（エレクトロニクス機器の修理・サポートやスポーツ用品の販売など）

東日本大震災の影響により、ゴルフ用品販売事業の需要減少による不振やリサイクル関連事業などの受注が減少しました。期後半にはリサイクル関連事業の受注が回復をみせましたが、売上高は7,484百万円（前年同四半期比0.3%減）となり、セグメント利益は243百万円（前年同四半期比11.7%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は114,675百万円（前連結会計年度比11百万円の減少）となりました。これは主に現金及び預金の減少などによるものであります。

負債につきましては、68,752百万円（前連結会計年度比2,664百万円の増加）となりました。これは主に短期借入金の増加などによるものであります。

純資産につきましては、45,922百万円（前連結会計年度比2,675百万円の減少）となりました。これは主に配当金の支払とその他の包括利益累計額の減少によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

第3四半期連結累計期間の連結業績を勘案し、平成23年10月28日に公表いたしました平成24年3月期通期の業績予想を変更いたしました。

平成24年3月期通期の連結業績予想（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	238,000	2,100	2,600	1,300	47.11
今回発表予想（B）	227,000	1,600	2,100	950	34.42
（B） - （A）	11,000	500	500	350	-
（ご参考）前期実績 （平成23年3月期）	237,951	3,563	3,738	1,854	67.20

変更の理由

通期の連結業績につきましては、東日本大震災およびタイの洪水の影響による部材の供給難やこれにともなう取引先各メーカーの生産調整による電子部品や半導体およびEMSの売上高の一時的な減少に加え、景気低迷によるパーソナルコンピュータおよび周辺機器などコンシューマ向け商品の売上高の減少などにより当初の予想を下回る見込みです。

なお、タイの工場罹災に係る固定資産、棚卸資産の損失等につきましては、保険を付保しており、第4四半期連結累計期間において相当額の保険収入が見込まれるため、上記連結業績予想にはこの保険収入を含めております。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表等

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,926	10,861
受取手形及び売掛金	54,173	53,953
有価証券	71	65
商品及び製品	15,775	17,667
仕掛品	555	712
原材料及び貯蔵品	3,189	4,054
繰延税金資産	975	685
その他	6,392	6,721
貸倒引当金	182	225
流動資産合計	92,876	94,496
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,494	2,931
機械装置及び運搬具(純額)	1,601	1,047
工具、器具及び備品(純額)	1,016	1,034
土地	4,099	4,076
建設仮勘定	511	45
有形固定資産合計	9,724	9,135
無形固定資産		
のれん	464	315
ソフトウェア	790	786
その他	1,344	1,282
無形固定資産合計	2,599	2,385
投資その他の資産		
投資有価証券	4,493	3,842
繰延税金資産	619	846
その他	6,000	5,673
貸倒引当金	1,627	1,703
投資その他の資産合計	9,485	8,658
固定資産合計	21,810	20,178
資産合計	114,686	114,675

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	40,790	41,250
短期借入金	8,505	12,944
未払法人税等	1,511	711
役員賞与引当金	138	120
その他	6,041	6,005
流動負債合計	56,987	61,032
固定負債		
長期借入金	4,636	3,281
退職給付引当金	1,556	1,570
役員退職慰労引当金	1,294	1,366
資産除去債務	226	226
その他	1,385	1,275
固定負債合計	9,099	7,719
負債合計	66,087	68,752
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,133	12,133
資本剰余金	13,912	13,912
利益剰余金	25,038	23,854
自己株式	1,332	1,332
株主資本合計	49,752	48,567
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	246	887
繰延ヘッジ損益	0	0
為替換算調整勘定	2,571	3,302
その他の包括利益累計額合計	2,817	4,190
新株予約権	0	0
少数株主持分	1,664	1,545
純資産合計	48,598	45,922
負債純資産合計	114,686	114,675

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	177,535	173,690
売上原価	154,293	152,425
売上総利益	23,241	21,264
販売費及び一般管理費	20,033	19,988
営業利益	3,208	1,276
営業外収益		
受取利息	49	45
受取配当金	63	66
受取手数料	164	127
その他	279	304
営業外収益合計	557	544
営業外費用		
支払利息	79	109
為替差損	468	231
その他	87	76
営業外費用合計	635	418
経常利益	3,130	1,402
特別利益		
固定資産売却益	17	11
投資有価証券売却益	12	195
受取補償金	140	-
子会社清算に伴う為替換算調整勘定整理益	101	-
その他	-	0
特別利益合計	272	207
特別損失		
固定資産除却損	12	36
投資有価証券評価損	383	133
減損損失	-	3
災害による損失	-	1,050
その他	101	42
特別損失合計	497	1,265
税金等調整前四半期純利益	2,905	344
法人税、住民税及び事業税	1,192	880
法人税等調整額	244	212
法人税等合計	1,436	668
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失()	1,468	323
少数株主利益	37	32
四半期純利益又は四半期純損失()	1,431	356
少数株主利益	37	32
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失()	1,468	323

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	20	644
繰延ヘッジ損益	38	0
為替換算調整勘定	1,145	727
その他の包括利益合計	1,163	1,372
四半期包括利益	305	1,696
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	269	1,729
少数株主に係る四半期包括利益	36	32

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額	連結財務諸表 計上額 (注)
	電子部品 事業	情報機器 事業	ソフトウェ ア事業	その他事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	127,642	38,724	3,661	7,506	177,535	-	177,535
セグメント間の内部 売上高又は振替高	913	564	1,587	2,738	5,803	5,803	-
計	128,556	39,289	5,248	10,244	183,339	5,803	177,535
セグメント利益	2,525	256	274	275	3,331	122	3,208

(注) 1. セグメント利益の調整額 122百万円には、セグメント間取引消去 0百万円、のれんの償却額 122百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額	連結財務諸表 計上額 (注)
	電子部品 事業	情報機器 事業	ソフトウェ ア事業	その他事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	124,428	39,332	2,445	7,484	173,690	-	173,690
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,170	583	2,313	1,931	5,999	5,999	-
計	125,598	39,916	4,758	9,416	179,690	5,999	173,690
セグメント利益又は 損失()	1,223	188	66	243	1,344	68	1,276

(注) 1. セグメント利益の調整額 68百万円には、セグメント間取引消去 8百万円、のれんの償却額 59百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。